

足利市子ども・子育て支援事業計画実施状況評価表

評価基準

S	目標以上に実施できた
A	目標どおりに（80%～100%）実施できた
B	目標の50%以上実施できた
C	実施はしたが、目標の50%未満しか実施できなかった
N	未実施
-	事業目標の設定なし

1 地域における子育て支援

(1) 地域における子育て支援サービスの充実

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課	
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度				
1	地域子育て支援拠点事業の充実	一般型：公立4施設 さいこう子育て支援センター にし子育て支援センター やまがわ子育て支援センター 梁田ふれあい広場 民間2か所 しゃんしゃん広場、おひさま 連携型：2か所 八幡こども館ふれあい広場 にしこども館ふれあい広場	子育て親子の交流の場の提供と交流を促進するとともに、子育てに不安や悩み等を持っている子育て中の家庭に対する相談を実施したり、地域の子育て関連情報を提供したりするなどして、子育てに対する不安や負担の軽減を図ります。	施設数	利用者数	人	目標	58,356 8	56,220 8	43,200 54,648 8	43,200 53,100 8	43,200 51,636 8	B	市内8か所の地域子育て支援センターが、相談体制の充実や子育て情報の積極的な発信に努めました。	こども課
2	子育て相談	公立保育所(11施設) 民間保育園(12施設) 認定こども園(5施設) 幼稚園(10施設)で 相談に応じる体制を整えました。	保護者等が相談しやすい環境づくりに努めます。	施設数	か所	目標	38	38	38	38	38	A	身近な場所、安心した場所で気軽に相談ができる体制を整えることで、子育てに対する負担感、不安感、孤独感の緩和、解消につながっています。	こども課	
3	開放保育	公立保育所(11施設) 民間保育園(12施設) 認定こども園(4施設) 幼稚園(11施設)で 実施しました。	平成28年度同様に実施します。	施設数	か所	目標	38	38	38	38	38	A	同年齢の子どもと触れ合ったり、保育士等と児童との関わりを目にしたりますことが、子育て力につながっていると同時に、子育ての不安等の軽減につながっています。	こども課	
4	保育所(園)地域活動事業	(世代間交流) 公立10か所、民間11か所で実施 (異年齢交流) 公立7か所、民間8か所で実施	引き続き、世代間交流、異年齢児交流、育児講座等の地域活動事業を推進します。	施設数	か所	目標	22	22	22	22	22	A	地域活動事業については、市が補助金を交付することにより、事業の充実が図られています。	こども課	

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
5	幼稚園、保育所(園)、認定こども園等の保育料の軽減	平成28年度より、低所得世帯や多子世帯等の経済的負担の軽減を図るため、利用者負担額の特例措置の拡充を図りました。	利用者負担額の特例措置の拡充として、市民税非課税世帯の第2子無償化、ひとり親世帯等の第1子の利用者負担額に係る特例措置の拡充を図ります。	設定なし								—	幼児教育の無償化に伴い、経済的負担の軽減が今後さらに見込まれる見通しです。	子ども課
6	第3子以降保育料の無料化・軽減化	【第3子以降保育料免除事業】 416人、50,044千円 【私立幼稚園第3子以降保育料等無料化事業】 109人 13,255千円	第3子以降保育料免除事業、私立幼稚園第3子以降保育料等無料化事業を引き続き実施します。	設定なし								—	幼児無償化事業に伴う低所得層への軽減が見込まれることから、今後の対象児童は減少する見通しです。	子ども課
7	幼稚園就園奨励費補助事業	補助件数：1,057件 補助額：141,545千円	補助予定件数：688件 補助予定額：95,624千円	助成件数	件	目標	1,400	1,246	688	650	650	A	幼稚園の認定こども園への移行が進んだため、補助人数・補助額ともに減少しました。	子ども課
8	児童手当	児童手当支給状況 受給者：10,795人 対象児童延人数：207,291人 支給金額：2,258,000千円	家庭等における生活の安定と、次世代の社会を担う児童の健やかな成長を目的として、児童を養育している保護者に児童手当を給付します。	受給者	人	目標	11,055	10,757	10,585	10,307	10,088	S	計画どおり実施することができました。	児童家庭課
						実績	1,338	1,057						
						実績	10,988	10,795						

(2) 保育サービスの充実

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
9	通常保育	実施：29施設 公立保育所 (11) 民間保育園 (12) 幼保連携型認定こども園 (4) 小規模保育事業所 (2)	実施：33施設 公立保育所 (11) 民間保育園 (12) 幼保連携型認定こども園 (8) 小規模保育事業所 (2)	施設数	か所	目標	28	29	33	34	34	A	幼保連携型認定こども園の増により、保育の受け皿が拡大しました。	子ども課
						実績	28	29						

事業 番号	施 策 事 業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度 実績 の評価	評価についての コメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
10	時間外保育	実施：29施設 公立保育所(11)民間保育園(12) 幼保連携型認定こども園(4) 小規模保育事業所(2)	保護者の就労時間の多様化による保育 ニーズに応じて延長保育を実施し、 仕事と子育ての両立を支援します。	施設数	か所	目標	28	29	33	34	34	A	子ども子育て支援新制度 に沿って延長保育の柔軟 な受け入れ体制を整えま した。	こども課
						実績	28	29	/	/	/			
11	休日保育	民間保育園：1施設 (足利両野保育園)	日曜・祝日などの休日に保護者の就 労等で保育が困難となった場合に、 子どもを預かる休日保育を実施しま す。	施設数	か所	目標	1	1	1	1	1	A	実施箇所の増につい ては、利用状況を注視しな がら判断していきます。	こども課
						実績	1	1	/	/	/			
12	乳児保育 (育休明けを含む。)	実施：29施設 公立保育所(11)民間保育園(12) 幼保連携型認定こども園(4) 小規模保育事業所(2)	実施：33施設 公立保育所(11)民間保育園(12) 幼保連携型認定こども園(8) 小規模保育事業所(2)	施設数	か所	目標	28	29	33	34	34	A	幼稚園が認定こども園に 移行することにより、実 施箇所が増えています。	こども課
						実績	28	29	/	/	/			
13	すこやか(発達支 援)保育	実施：31施設 公立保育所(11)民間保育園(9) 認定こども園(5)幼稚園(6)	実施：34施設 公立保育所(11)民間保育園(11) 認定こども園(8)幼稚園(6)	施設数	か所	目標	38	38	38	38	38	A	支援が必要な児童の受け 入れに対し、保育体制を 整えながら、柔軟な受け 入れを進めました。	こども課
						実績	30	31	/	/	/			
14	病児保育事業	<病児・病後児対応型> 開設数：1施設(鹿島こどもクリニッ ク病児保育室) <体調不良児対応型> 実施：2施設(足利両野保育園、龍泉 寺保育園)	<病児・病後児対応型> 開設数：1施設 (鹿島こどもクリニック病児保育室) <体調不良児対応型> 実施：3施設(足利両野保育園、龍 泉寺保育園、認定こども園旭幼稚 園)	施設数	か所	目標	3	3	4	4	4	A	病児・病後児対応型につ いては、流行性疾患の大 流行は特になかったこと から、利用延べ児童数の 大きな変動はありません でした。	こども課
						実績	3	3	/	/	/			
15	一時預かり事業	<一時預かり事業(一般型)> 公立保育所6か所、民間保育園7 か所、認定こども園1か所で実施 <一時預かり事業(幼稚園型)> 認定こども園4施設、幼稚園1施設 で実施 <在園児対象の預かり保育> 認定こども園1施設、幼稚園9施設 で実施	<一時預かり事業(一般型)> 公立保育所6か所、民間保育園 6か所、認定こども園1か所で実施 <一時預かり事業(幼稚園型)> 認定こども園7施設、幼稚園1施 設で実施 <在園児対象の預かり保育> 認定こども園1施設、幼稚園6施 設で実施	一般型実 施施設 数	か所	目標	16	16	16	16	16	A	利用者は減少してしま いますが、保護者のニーズは高 いと言われていたもので、 今後は利用状況の推 移を注視していきます。	こども課
						実績	14	14	/	/	/			

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
16	認可外保育施設	認可外保育施設：15か所（平成29.3.31現在） また、8か所について立入調査を実施しました。	今年度から、すべての認可外保育施設について、原則として年1回立入調査を実施します。	実施施設数	か所	目標設定なし						—	安全管理、衛生管理、保育士の配置などについて指導を行いました。	こども課
					実績	7	8							

(3) 子育て支援のネットワークづくり

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
17	子育てサロン	実施箇所：37カ所	引き続き子育てサロンの実施を推進します。	サロン数	か所	目標	38	38	38	38	38	A	地域のサロンに参加することで仲間づくりとなり、地域力につながっています。	こども課
					実績	38	37							
18	子育てサークル	さいこう支援センターで3団体、やまがわ支援センターで2団体の自主サークルの活動について支援を行いました。	支援センターを通じて知り合った親同士が子育て仲間として絆を深め、そのつながりを継続していけるよう支援を行います。	サークル数	団体	目標設定なし						—	今後も自主サークルへの支援を継続します。	こども課
					実績	4	5							
19	子育て支援ホームページ	関係機関との連携をとりながら、一貫した情報提供ができるよう内容をリニューアルした。	子育てを取り巻く情報について、利用しやすい内容を工夫し、随時更新していきます。	設定なし								A	内容をリニューアルした結果、ホームページが利用しやすくなりました。	こども課

(4) 子どもの健全育成

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
20	こどもたちのための条例	条例を制定している他県の自治体への実態調査を実施しました。	条例制定している他県自治体への実態調査を継続して行う。	制定		条例制定は議会の承認が必要のため、目標の設定は行いません。						—	条例制定済みの自治体への実態調査を行い、条例制定の効果や課題などの研究を行いました。	児童家庭課
					実績									

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
21	こども館	【利用延べ人数】 山川こども館 11,089名 梁田こども館 11,894名 八幡こども館 16,363名 にしこども館 12,448名 計 51,794名	引き続き、各種行事を開催するとともに、地域の人たちとの交流事業を実施します。	年間延べ利用者	人	目標	57,000	57,000	58,000	58,000	58,000	A	子どもたちの「仲間づくり」の場であるとともに、地域の方々との交流の場にもなっています。	こども課
22	放課後児童健全育成事業 (放課後児童クラブ)	クラブ数：48クラブ 利用児童数：1,760人（通年利用）	保護者の就労等により、放課後や学校休業日に家族と一緒に過ごすことができない小学生に対し、生活の場を提供し、適切な遊びなどを通じて健全育成を図ります。	受入可能人数	人	目標	1,758	1,828	1,828	1,828	1,828	A	新規クラブの開設により条例の基準を満たすクラブの整備を推進したことで、平成27年度比+3クラブとなり、受入可能人数を拡大しました。	児童家庭課
23	青少年育成会	各地区育成会による青少年の健全育成を図るため、下記の通り事業を実施しました。 〈主要事業〉球技大会の実施、夏期キャンプの実施、子どもリーダーチャレンジの実施、交通安全市民大会パレードへの参加、地区体育祭への参加、凧あげフェスティバルの実施	各地区育成会による青少年の健全育成を図るため、下記の通り事業を実施します。 〈主要事業〉球技大会の実施、夏期キャンプの実施、子どもリーダーチャレンジの実施、地区体育祭や論語かるた大会への参加、凧あげフェスティバルの実施	(中学生以下) 育成会会員数	人	目標	7,000	6,900	6,800	6,700	6,600	S	計画以上の会員数を確保することができました。	青少年センター

(5) 地域における人材養成

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
24	地域活動クラブ	・4クラブが活動しています。 にしこども館地域活動クラブ 山川こども館地域活動クラブ 八幡こども館地域活動クラブ 梁田こども館地域活動クラブ ・会員数：323人	引き続き、地域と一体となった活動を通して、児童健全育成と、孤立しない子育てを目指して支援活動を行います。	クラブ数	団体	目標	4	4	4	4	4	A	地域活動クラブに対し支援の継続を実施しました。	こども課
25	保育体験の受入れ	公立保育所11施設 民間保育園12施設 こども館1施設 地域子育て支援センター3施設で受け入れを行っています。	引き続き、保育所やこども館等で、中学生や高校生等が、乳幼児や児童と接したり、そこで働く人々の生活に触れたりできる機会を提供します。	施設数	か所	目標	27	27	27	27	27	A	学生たちにとっては、乳幼児と触れ合う貴重な体験であり、「命の大切さ」を知る、いい機会となっています。	こども課

足利市子ども・子育て支援事業計画実施状況評価表

2 母性及び乳幼児等の健康の保持増進

(1) 妊産婦・乳幼児に関する切れ目のない保健対策の充実

事業 番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実 績の評価	評価についての コメント	担当 課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
26	不妊・不育症治療費 助成事業	特定不妊治療助成 97件 特定不妊治療以外の助成 18件 不育症治療助成 2件	保険適用外の不妊治療及び不育症 治療の費用に対し助成を行いま す。 特定不妊治療分：104件 特定不妊治療以外分：20件 不育症治療分：4件	助成 件数	件	目標	125	125	125	125	125	A	保険適用外の治 療を受けた夫婦 の経済的負担の 軽減を図ること ができました。	健康 増進 課
						実績	127	117	/	/	/			
27	妊婦健診の充実	健診費用の助成：985人 延助成回数：11,168回	健診費用の助成：950人	助成 人数	人	目標	1,020	980	950	930	900	S	妊娠・出産への経済 的負担を軽減し、安 全に出産し健やかに 子どもを生み育てら れるよう助成を実施 しました。	健康 増進 課
						実績	1,004	985	/	/	/			
28	マタニティマーク の普及	配布者数：985人	配布者数：950人	配布 人数	人	目標	1,020	980	950	930	900	S	妊婦が生活しやすい 環境を周りでサポー トするためマタニ ティマークのキーホ ルダーを配布しまし た。	健康 増進 課
						実績	1,004	985	/	/	/			
29	妊娠期からの子育て 支援	実施回数：12回 延人数：161人	実施回数：12回	実施 回数	回	目標	8	8	8	8	8	S	体験型の講座を 取り入れたこと で、目標の実施 回数を上回しまし た。	健康 増進 課
						実績	8	12	/	/	/			
30	妊産婦医療費助成	医療費を助成しました。 申請件数：6,712件	医療費を助成します。 申請見込：6,300件	助成 件数	件	目標	7,670	7,000	6,300 6,800	6,800	6,800	A	平成28年度は ほほ計画どおりの 件数の医療費 助成を行いまし た。	児 童 家 庭 課
						実績	6,324	6,712	/	/	/			

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
31	未熟児養育医療給付事業	給付者数：22人	給付者数：20人	給付人数	人	目標	28	27	25	25	25	A	身体の発育が未熟なまま出生した乳児に養育に必要な医療の給付を実施しました。	健康増進課
						実績	19	22	/	/	/			
32	乳幼児健診の充実	実施回数：144回 受診人数：3,869人	実施回数：144回	受診率	%	目標	96.6	96.6	96.6	96.6	96.6	A	乳幼児の健康の保持増進を基本とし、心身障がい児の早期発見・早期療育の視点から健康診査を実施、併せて、子育てワンポイント教育や育児困難感を軽減する観点からの個別相談も組み入れて実施しました。	健康増進課
						実績	96.3	96.5	/	/	/			
33	子ども医療費の助成	医療費を助成しました。 申請件数：222,357件	医療費を助成します。 申請見込：220,960件	助成件数	件	目標	237,750	232,200	220,960 232,000	221,000 232,000	221,000 232,000	A	平成28年度はほぼ計画どおりの件数の医療費助成を行いました。	児童家庭課
						実績	218,396	222,357	/	/	/			
34	乳児家庭全戸訪問事業	訪問数：796人	訪問数：887人	訪問人数	人	目標	947	913	887	865	839	A	生後4か月までの訪問件数966件のうち170件が養育支援訪問として実施しました。	健康増進課
						実績	776	796	/	/	/			
35	養育支援訪問事業	訪問支援者 保健師等（健康増進課） 家庭相談員（児童家庭課） 訪問家庭数：572件 延べ訪問回数：1,227回	訪問支援者 保健師等（健康増進課） 家庭相談員（児童家庭課） 訪問家庭数：621件（見込） 延べ訪問回数：1,290回（見込）	延べ訪問回数	回	目標	780	780	1290 780	1390 780	1390 780	S	保健師・家庭相談員等が支援を必要とする家庭に訪問し、助言等を行うことができました。	児童健康増進課
						実績	898	1,227	/	/	/			
36	ブックスタート事業	絵本配布数：956人 （平成28年度8か月児健診対象者数974人）	絵本配布数：965人 （平成28年度出生数を基に8か月児健診対象者数を概算で見込む）	対象者への配布率	%	目標	100	100	100	100	100	A	ほぼ計画通りに実施しました。	健康増進課
						実績	97.7	98.2	/	/	/			

事業 番号	施 策 事 業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実 績の評価	評価についての コメント	担当 課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
37	健康相談	実施回数：194回 延人数：2,262人	各種相談事業で随時実施	実施回数	回	目標	178	178	178	178	178	S	関係機関等の要望により、実施回数が目標を上回りました。	健康増進課
						実績	185	194	/	/	/			
38	健康教育	実施回数：145回 延人数：4,187人	講座や健診等の場で随時実施	実施回数	回	目標	132	144	144	144	144	A	子どもの健康や発育発達、生活習慣、子育てについて情報提供することで、子どもの発達段階に合わせた子育てができるよう支援しました。	健康増進課
						実績	131	145	/	/	/			
39	親子歯科健診	実施回数：36回 受診者数：880人	実施回数：36回	実施回数	回	目標	36	36	36	36	36	A	1歳6か月児健診時に保護者に対し歯科健診を実施し、口腔衛生の啓発を行いました。	健康増進課
						実績	36	36	/	/	/			
40	フッ化物塗布事業	実施回数：1回 (毎年6月第1日曜日に開催される「歯の健康フェスタ」に合わせて実施)	実施回数：1回 (毎年6月第1日曜日に開催される「歯の健康フェスタ」に合わせて実施)	開催数	回	目標	1	1	1	1	1	A	歯の健康フェスタに合わせて予定通り実施しました。	健康増進課
						実績	1	1	/	/	/			
41	乳幼児学級	実施個所：11公民館12学級 織姫、助戸(2)、山辺、三重、山前、北郷、富田、矢場川、筑波、梁田、小俣 延受講者数：2,004人	11公民館で開設。 11月に合同講座を開催し、保護者の相互の親睦や情報交換、交流を深めます。	実施公民館数	か所	目標	11	11	11	11	11	A	育児に関する正しい知識や技術の学習を通して、親としての自覚、意識の向上を図ると共に、参加者同士の交流が深まりました。	生涯学習課
						実績	11	11	/	/	/			
42	電話相談	相談件数：574件	随時実施	実施施設数	か所	目標	1	1	1	1	1	A	ほぼ計画通りに実施しました。	健康増進課
						実績	1	1	/	/	/			
43	すくすくメールの配信	配信回数：26回 延配信数：17,133件	毎月2回以上配信 (毎月1日・15日)	配信回数	回	目標	24	24	24	24	24	S	乳児期から子育て期に関する情報等を随時配信しました。	健康増進課
						実績	27	26	/	/	/			

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
							目標	実績						
44	育てにくさを感じる親に寄り添う支援	実施回数:36回 延人数:211人	実施回数:35回	実施回数	回	目標	35	35	35	35	35	S	親の心身の不調や子どもの発育発達により育てにくさを感じる親への相談を実施しました。	健康増進課
						実績	35	36	/	/	/			
45	発達相談	実施回数:62回 延人数:110人	実施回数:48回	実施回数	回	目標	60	60	60	60	60	S	発達障がいについての精密健康検査を実施し、早期発見・早期療育に繋げるための支援を実施しました。	健康増進課
						実績	62	62	/	/	/			

(2) 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策の充実

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
							目標	実績						
46	思春期講座	実施回数: 小学校 14回 1,308人 中学校 13回 1,536人	小中学校と連携し、随時実施	開催回数	回	目標	15	15	15	15	15	S	小中学校との連携が進み、目標以上の実施ができました。	健康増進課
						実績	19	27	/	/	/			
47	乳幼児とのふれあい体験	中学校全校で、家庭科の授業の中で近隣の保育所(園)に出向いて実施している。	今年度も例年同様に実施	実施中学校数	校	目標	11	11	11	11	11	A	全11校で実施した。生徒たちは幼児の体や心について理解を深めることができた。	学校教育課
						実績	11	11	/	/	/			

(3) 食育の推進

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
48	「足利市食育推進計画」の推進	関連事業実施結果 ・実施回数(延べ) 1,563回 ・人数(延べ) 133,982人 ・対象者別事業数(延べ) 67 対象者別事業数(実数) 62 乳幼児期:3 少年期:17 青年期:15 壮年期:9 高齢期:6 市民:17	関連事業実施計画 ・実施回数(延べ) 985回 ・対象者別事業数(延べ) 66 対象者別事業数(実数) 61 乳幼児期:3 少年期:17 青年期:15 壮年期:9 高齢期:6 市民:16	関連事業実施計画数	延べ回数	目標	1,210	1,516 7,659	未定	未定	未定	A	関係各課の積極的な取り組みにより、ほぼ予定通り実施できました。	健康増進課
						実績	1,361 8,851	1,563	/	/	/			

(4) 小児医療の充実

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
49	足利市休日夜間急患診療所(小児科)	・昼間の部 (日曜、祝日、年末年始 午前10:00～午後4:00) 開設日数:70日、 利用人数:1,485人 ・夜間の部 (毎日午後7:00～10:00) 開設日数:365日、 利用人数:1,784人	・昼間の部 (日曜、祝日、年末年始 午前10:00～午後4:00) 開設予定日数:70日 ・夜間の部 (毎日午後7:00～10:00) 開設予定日数:365日	実施施設数	か所	目標	1	1	1	1	1	A	予定通り実施できました。	健康増進課
						実績	1	1	/	/	/			

足利市子ども・子育て支援事業計画実施状況評価表

3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備

(1) 学校・家庭・地域の教育力の向上

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
50	家庭教育懇談会	実施個所：5公民館 筑波、三重、矢場川、葉鹿、毛野 参加者数：367人	実施個所：5公民館 御厨、名草、三和、小俣、久野 実施委員会：各地区(公民館地区)の社会教育振興委員会、自治会	実施公民館数	か所	目標	5	5	5	5	5	A	毎年各地区ローテーションで実施委員会を組織し、家庭や地域の教育力の向上を図り、地域ぐるみで子どもを見守り育てる意識を高めます。	生涯学習課
51	家庭教育学級	実施個所：7公民館 織姫、助戸、毛野、名草、御厨、久野、葉鹿 延受講者数：2,974人	実施個所：8公民館 織姫、助戸、毛野、名草、御厨、久野、葉鹿、三和	実施公民館数	か所	目標	7	7	7	7	7	A	家庭の教育的機能や子どもの理解など、家庭教育に関する学習を行い、親子や受講者相互の交流を通して地域の連帯感の育成を図ります。	生涯学習課
52	父親学級	実施個所：3公民館 織姫、筑波、三和 延受講者数：947人	実施個所：2公民館 織姫、御厨	実施公民館数	か所	目標	3	3	2	2	2	A	家庭における父親の役割、男女共同参画社会の実現に向けた学習を行うとともに、父と子を交えた地域の交流を図ります。	生涯学習課
53	地域ふれあい講座	実施個所：7公民館 山前、名草、富田、矢場川、久野、梁田、小俣 延受講者数：1,296人	実施個所：7公民館 山前、名草、富田、矢場川、久野、梁田、小俣	実施公民館数	か所	目標	7	7	7	7	7	A	子どもたちの多様な体験学習を、世代間のふれあい活動の中で実施し、親子や子どもと地域住民との交流を図ります。	生涯学習課

事業 番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績 の評価	評価についての コメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
						28年度実績								
54	放課後子ども教室													生涯学習課
55	家庭教育出前講座	12回：市内小中学校、 幼稚園、保育所等 受講者数：703人	10回：市内小中学校、 幼稚園、保育所等 (各団体からの要望による)	実施 団体 数	団体	目標	12	12	12	12	12	A	学校、幼稚園、保育所 (園)等の保護者が集まる 機会を活用して、家庭教育 支援のための学習機会を提 供します。	生涯学習課
56	学校評議員の設置 促進	市内小中学校33校に 151名を配置 各校3回程度、会議を開催	市内小中学校33校に 151名を配置 各校5回程度、会議を開催	設置 校 数	校	目標	33	33	33	33	33	A	全小中学校に設置され、学校と地域の連 携が図られました。	学校教育課
57	学校・家庭教育 相談室	不登校児童生徒や保護者、教 員を対象とした教育相談 890件 学校や家庭を訪問しての教育 相談 50件	今年度も、担当指導主事1名、 適応指導教室担当教諭1名、 学校・家庭教育相談員5名を 配置し、教育相談及び通室児 童生徒への適応指導を実施し ます。 また、学校訪問の回数を増や すなど、学校との連携を強化 します。		件	目標設定なし						—	相談が多ければいい というわけではない ので、目標設定な し。受けた相談につ いては、適切な相談 が実施できました。	教育研究所
						実績	540	940						

(2) 子どもがたくましく生きる力の育成

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
58	少年教室	実施個所：4公民館 織姫、助戸、御厨、久野 延受講者数：826人	実施個所：4公民館 織姫、助戸、御厨、久野	実 施 館 数	か所	目標	4	4	4	4	4	A	自然体験、生活体験、社会参加体験を通して、心豊かな少年の育成を図ります。	生涯学習課
59	少年の砦	実施個所：4砦・7公民館 三重、毛野、北郷、名草、 葉鹿、三和、小俣 延参加者数：1,420人	実施個所：4砦・7公民館 三重、毛野、北郷、名草、 葉鹿、三和、小俣	実 施 団 体 数	団体	目標	4	4	4	4	4	A	自然・生活体験を通して、地域の仲間集団のよき育成を図るために、実施委員会が主体となり少年の砦を開設します。	生涯学習課
60	スポーツ教室	親子で遊ぼう！わくわくランド 5日 延96人 市民スキー・スノーボード 2日 延92人	親子で遊ぼう！わくわくランド 1月から2月まで 日曜日5日間 市民スキー・スノーボード 平成30年1月20日・21日 2日間	事 業 数	教室	目標	2	2	2	2	2	A	計画どおり事業を実施することができ、親子のふれあいを高めた。	市民スポーツ課

(3) 幼児教育の充実

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
61	子育てランド事業	幼稚園、認定こども園合わせて15施設について、子どもの遊び場確保事業や未就園児親子教室事業等について補助を行った。	平成28年度と同様に、幼稚園が実施する世代間交流事業や未就学児親子教室等に対し、補助金を交付します。	施 設 数	か所	目標	15	15	15	15	15	A	幼稚園が世代間交流事業、未就学園児親子教室事業等を実施することにより、地域の子育て支援の充実が図られました。	こども課
62	幼稚園施設整備の推進	3施設の施設整備費について補助を行った。	平成28年度も引き続き、3園の施設整備に対し補助金を交付します。	施 設 数	か所	目標	3	3	3	3	3	A	園舎の補修や園具等の設備整備を推進することで、施設の安全な環境を整えています。	こども課

(4) 就学援助及び高校等への修学支援

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
							目標設定なし							
63	就学援助	就学援助費補助金 対象者数：995人 補助金額：76,377千円	就学援助費補助金 対象見込者数：1,086人 補助金額：94,296千円		人		1,078	995				一	経済的に困窮している児童生徒の保護者に対する補助金であり、補助金申請者を一定の基準により審査し、補助金対象者を決定しています。	学校管理課
64	交通遺児奨学金制度	対象人員 小学生 2人 中学生 1人 高校生 5人 月額 小学生 6,000円 中学生 8,000円 高校生 10,000円	対象人員 小学生 3人 中学生 4人 高校生 3人 月額 小学生 6,000円 中学生 8,000円 高校生 10,000円	給付人数	人	目標	12	12	10	10	10	B	市内の小学校、中学校、高等学校へ制度の周知を図っており、交通遺児の就学の機会を確保するよう努めています。	教育総務課
65	奨学資金貸与制度	対象人員 高校生2人 月額 高校生 15,000円	対象人員 高校生6人 月額 高校生 15,000円	貸与人数	人	目標	6	6	6	6	6	C	中学校、高等学校へ募集要項を配布し、周知を図っていますが、高校への進学率が高いことから、保護者も高校への進学に備えているものと思われます。	教育総務課
66	入学資金融資あっせん制度	新規融資件数 0件	新規融資件数 5件	あっせん件数	件	目標	5	5	5	5	5	C	市内の中学校へリーフレットを配布することなどにより、制度の周知を図っていますが、高校生は、入学時に一括して学校に納入する金額が低く、保護者も高校への進学に備えているものと思われます。	教育総務課

(5) 子どもを取り巻く有害環境対策の推進

事業 番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績 の評価	評価についての コメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
67	環境浄化運動の 推進	電話BOX内 チラシ撤去：81枚 有害図書等立入調査：2回	有害チラシ・図書等の点検活 動の強化を図ります。	設定なし		/					—	少年補導活動の際に 実施しています。 年々電話BOXの数が 減っておりますが、 撤去するチラシの数 は増えました。	青 少 年 セ ン タ ー	
68	情報モラル教育の 推進	出前講座：5地区 210名	各地区健全育成連絡協議会を 通じ、情報モラル教育の強化 を図ります。	出 前 講 座 参 加 者 数 の	人	目 標	100	110	120	130	140	s	各地区平均40名前 後の参加者を確保出 来ました。	青 少 年 セ ン タ ー
						実 績	205	210	/	/	/			

足利市子ども・子育て支援事業計画実施状況評価表

4 子育てを支援する生活環境の整備

(1) 良質な住宅の確保

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
69	子育て世帯用期限付き住宅の設置	中橋ハイツ入居件数：0件 山辺南ハイツ入居件数：3件	中橋ハイツ5戸、山辺南ハイツ1戸について入居者を募集しています。	入居戸数	戸	目標	4	4	4	4	4	B	山辺南ハイツは立地条件等が良いため、人気があり、入居率は常に良好です。中橋ハイツは家賃を下げたものの入居率は横ばいです。	建築住宅課
						実績	6	3						

(2) 子どもの遊び場の整備充実

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
70	屋内子どもの遊び場設置運営事業	事業実施者の社会福祉法人足利むつみ会に対し、運営費補助金30,000千円を交付した。	事業実施者の社会福祉法人足利むつみ会に対し、運営費補助金30,000千円を交付予定。	入場者数	人	目標	150,000	200,000	200,000	200,000	200,000	A	本事業を通して「親子のふれあいの場の提供」「子どもの体力・知力の向上」「障がい者雇用の創出」「空き店舗活用による地域経済活性化」などの効果を生み出しています。	児童家庭課
						実績	167,068	188,886						

(3) 安全な道路交通環境の整備

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課	
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度				
71	道路のバリアフリー化の推進	/	/	基本構想策定	件	目標	1	/					N	維持管理を実施するが、当事業項目自体は削除。	道路河川保整備課
						実績	0	/							

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
72	歩道の整備	市道の幹線道路や通学路の歩道整備を実施している。 国・県道の歩道整備についても、実施している。	国・県・市道の歩道整備については、計画的に整備を進めている。	設定なし								—	当項目は、要望事業であること及び国や県事業に渡るものであることから、指標の設定には馴染まないため、目標設定をしておりません。	道路河川保全課
73	通学路の安全対策	各小中学校からの通学路整備要望に基づき、「足利市通学路安全推進会議」において、関係機関による合同点検、対策の検討等、通学路の安全対策の取り組みを実施。	各小中学校からの通学路整備要望に基づき、「足利市通学路安全推進会議」において、通学路の安全対策の取り組みを実施。	設定なし								—	当項目は、要望事項に基づき実施するものであり、指標の設定にはなじまないため、目標設定をしておりません。	道路河川保全課

(4) 安心して外出できる環境の整備

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
74	子育て支援のためのマップ作りの推進	市民ボランティアとの協働で「子育ておでかけ安心マップ」を作成しました。 ボランティア：5名 会議回数：5回 作成部数：7,000部	子育て中の親子が楽しく外出できる環境づくりを推進するために、公園や子育て支援センターなど身近な遊び場を紹介する「こどもの遊び場マップ」を市民ボランティアとの協働により作成し、子育て中の家庭に配布します。	マップ発行数	冊	目標	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	A	「子育ておでかけ安心マップ」を作成し配布することで、子育て中の親子が安心して外出できる環境づくりに資することができました。	児童家庭課
						実績	7,000	7,000						

足利市子ども・子育て支援事業計画実施状況評価表

5 職業生活と家庭生活との両立の支援

(1) 男女共同参画社会の意識づくり

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課	
				指標	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度				
75	家事・育児への共同参画参加推進	<ul style="list-style-type: none"> 「キッズとパパのいっしょにクッキング」を実施しました。(1回 親子8組参加) 「スイーツ作り教室」を実施しました。(1回 親子8組参加) 	「家族ふれあい講座」を2講座開催します。	講座数	回	目標	2	2	2	2	2	A	家族のふれあいと、子育てへの男女共同参画を進めるための講座を開催しました。	共同権参画課 男女
76	男女向けセミナー	「子育て応援講座」を2講座実施しました。(2回 計16組参加)	「子育て応援講座」を1講座開催します。	講座数	回	目標	1	1	1	1	1	S	男女共同参画の視点から、家庭内におけるパートナーシップ推進のためのセミナーを開催しました。	共同権参画課 男女
77	男性の意識啓発	男女共同参画セミナーⅡとして「男性向け料理教室基本」を実施しました。(7回 男性延べ97名参加)	「男性料理教室」を1講座開催します。	講座数	回	目標	1	1	1	1	1	A	男性の自立を図るため、料理講座など家庭生活に関する講座を開催しました。	共同権参画課 男女
78	男女共同参画基本計画の周知	基本計画の概要版を男女共同参画週間事業において配布しました。	基本計画の概要版を男女共同参画週間事業等で配布します。	配布回数	回	目標	1	1	1	1	1	A	男女共同参画基本計画の概要版を配布して意識啓発に努めました。	共同権参画課 男女

(2) 仕事と生活の調和の実現のための働き方の見直し

事業 番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績 の評価	評価についての コメント	担当 課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
79	生活技術講座	「パン作り教室」を実施しました。 2講座 合計8回 延べ117名参加 「料理教室」を実施しました。(7 回 延べ71名参加)	・「パン作り教室」を3講座開催し ます。 ・「料理教室」を1講座開催しま す。	講座数	回	目標	3	3	3	3	3	A	家庭生活に関する 講座を各種開催し ました。	人権 参画 男女 共同 課
80	職業講座	「ファイナンシャルプランナー3級合格準備講 座」を実施しました。(14回 延べ151名参加) 「パソコン教室ワード初級編」を実施しまし た。(7回 延べ214名参加) 「パソコン教室エクセル初級編」を実施しまし た。(7回 延べ174名参加)	・ファイナンシャルプランナー講座 を1講座開催します。 ・「パソコン教室」を2講座開催し ます。	講座数	回	目標	3	3	3	3	3	A	資格取得や職業技 術の向上を目的に 各種講座を開催し ました。	人権 参画 男女 共同 課
81	再就職支援セミナー	「再チャレンジ支援セミナー」を実 施しました。(2回 延べ25名参 加)	・「再チャレンジ支援セミナー」を 1講座開催します。	講座数	回	目標	1	1	1	1	1	A	再就職を希望する 方へ職業技術を習 得する講座を開催 しました。	人権 参画 男女 共同 課
82	「働くこと」について の講演会	中学校6校、高等学校1校で講演会を 開催しました。	中学校6校、高等学校1校で講演会を 開催します。		校	目標設定なし					A	ニート・フリー ターを未然に防止 する目的で講演会 を開催しました。	商工 振興 課	
83	企業・団体等への啓発 活動	・市内製造業、人材派遣会社、 商業団体等 459社 ・市内金融機関 27社 ・ハローワーク、労政事務所、 商工会議所等に配布しました。	・市内製造業、人材派遣会社、 商業団体等 440社 ・市内金融機関 27社 ・ハローワーク、労政事務所、 商工会議所等に配布しました。		社	目標設定なし					A	人権問題の解消促進並び に高い就労意欲を持つ障 がい者及び高齢者の就 業機会の促進を図るた め、パンフレットを作成 し企業へ配布した。	商工 振興 課	

(3) 仕事と子育ての両立のための支援整備

事業 番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績 の評価	評価についての コメント	担当 課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
				84	ファミリー・サポート・センター事業	育児の手助けが出来る人と手助けが必要な人が会員となって、相互に援助し合う組織の活動を支援しました。 会員数:547人 延べ利用:769人	子育ての手助けが必要な人(依頼会員)と手助けができる人(協会員)が会員となって、相互に援助し合う活動を行うことにより、地域における子育て機能を強化します。また、同時に、働く人々がゆとりをもって子育てができるよう子育てと仕事の両立を支援します。	利用 延べ 人数	人	目標	1,500	1,500	1,500	1,500
						実績	901	769						

(4) 結婚・妊娠・出産・育児の切れ目のない支援の推進

事業 番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績 の評価	評価についての コメント	担当 課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
				85	とちぎ未来クラブ	・とちぎ笑顔つぎつぎカードを窓口で配布しました。 ・地域結婚サポーターの任期満了に伴う更新手続きを行いました。	とちぎ未来クラブ(栃木県総ぐるみで結婚・子育てを支援し、家族を築き安心して子どもを生み育てるづくりを推進する組織)が実施する、「出会いサポート事業」や「子育て家族応援事業」等を支援します。	結婚 サポ ーター	人	目標	11	13	13	13
						実績	11	7						

足利市子ども・子育て支援事業計画実施状況評価表

6 子ども等の安全の確保

(1) 交通安全教育の推進

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
86	自転車安全運転大会	実施箇所：足利市民体育館 参加者：小学生16名	実施箇所：足利市民体育館 参加者：小学生16名	参加人数	名	目標	16	20	20	24	24	A	教育委員会と連携し、多くの学校の参加を呼び掛けました。	市民生活課
87	交通安全教室	回数：87回 人数：7,044名	回数：72回 人数：6,720名	参加回数	回	目標	6,750	6,650	6,720	6,790	6,860	S	警察と連携することで、子ども達に交通安全について呼びかける事ができました。	市民生活課
88	交通指導員の立哨（りっしょう）	登校日に交通指導員の立哨を実施。	登校日に交通指導員の立哨を実施。	設定なし			/					A	子ども達の登校時の安全に努めることができました。	市民生活課

(2) 子どもを犯罪から守るための活動の推進

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
89	子どもを対象とした防犯指導	警察・防犯協会等関係機関と連携し、防犯に対する教育・広報等を推進。	警察・防犯協会等関係機関と連携し、防犯に対する教育・広報等を推進。	設定なし			/					A	警察・防犯協会等関係機関と連携し、防犯に対する教育・広報等を推進できました。	市民生活課
90	足利市地域安全推進事業	2支部	4支部	実施支部	支部	目標	4	4	4	4	4	B	地域安全活動の活性化に努めました。	市民生活課
91	防犯灯の整備促進	自治会の要望により防犯灯の新設・移設を行った。また、通常の維持管理は、ESCO事業として電設協同組合へ委託している。	足利市防犯協会に依頼して、市内各自治会の要望により防犯灯の新設・更新等を行い、電気料を除く維持管理を市が委託する事業者が行う。	新設 防犯灯数	灯	目標	14,950	15,100	15,250	15,400	15,550		防犯灯の全灯LED化により、明るくなったことで、子どもも含めた地域住民の安全で安心なまちづくりの一翼を担っています。	市民生活課
						実績	14,678	14,813	/	/	/			

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
92	広報紙「安全あしかが」の作成・配付	全戸配布を年2回	全戸配布を年2回	配布回数	回	目標	2	2	2	2	2	A	内容の充実に努めました。	市民生活課
93	子どもを守る防犯情報	子どもを守る防犯情報配信:29件	児童生徒の安心・安全確保のため街頭パトロールを強化します。	配信者数	人	目標	1,820	1,870	1,850 1,930	1,830 1,990	1,810 2,050	A	計画どおり配信者数を確保できました。	青少年センター
94	「あんしんの家」ステッカー配付事業	各地区により、対応が異なっているため、実態調査を行い、把握できた地区には必要枚数を配布した。	要望に応じて配付します。	設定なし							-	平成28年度は要望があった数地区へ配付しました。	青少年センター	
95	防犯ブザーの貸与	防犯用携帯ブザー貸与事業 新規貸与数：1,200個 整備金額：422千円	防犯用携帯ブザー貸与事業 新規貸与見込数：1,085個 整備見込金額：403千円	貸与数	個	目標	1,250	1,280	1,230	1,230	1,230	A	新小学校1年生に防犯ブザーの貸与を完了しました。	学校管理課
96	警察と学校等の関係機関とのファックスネットワーク	不審者情報17件 全小中学校33校に ファックス送信 重大事案については 足利警察署にファックス送信	平成28年度と同様に実施します。			目標設定なし					A	警察との連携が図れ、小中学校と情報の共有ができました。	学校教育課	
						実績	29	17						

足利市子ども・子育て支援事業計画実施状況評価表

7 支援を必要とする児童への取組みの推進

(1) 児童虐待防止対策の充実

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課	
				指標	単位	項目	27年度	28年度	29年度	30年度				31年度
97	要保護児童対策地域協議会	協議会構成団体の代表者、実務レベル担当者、個別のケース担当者等、各レベルごとの会議を開催。 代表者会議：1回 実務者会議：全体会1回、 進行管理会議4回 個別ケース会議：9回	協議会構成団体の代表者、実務レベル担当者、個別のケース担当者等、各レベルごとの会議を開催。 代表者会議：1回 実務者会議：全体会1回、 進行管理会議4回 個別ケース会議：必要に応じ随時開催	会議開催数	回	目標	代表者1 進行管理4	代表者1 進行管理4	代表者1 進行管理4	代表者1 進行管理4	代表者1 進行管理4	A	定期的に会議を開催し、要保護児童の情報共有等を行うことができました。	児童家庭課
						実績	代表者1 進行管理4	代表者1 進行管理4	/	/	/			
98	児童養護施設	設置箇所：1か所（泗水学園） 入所定員：50人 運営主体：市有施設指定管理者として足利市社会福祉協議会が運営 入所児童数：延べ584人	設置箇所：1か所（泗水学園） 入所定員：50人 運営：市有施設指定管理者として足利市社会福祉協議会が運営 入所児童数：延べ600人	実施施設数	箇所	目標	1	1	1	1	1	A	入所児童について、職員によるケアを行い、自立の支援を行うことができました。	児童家庭課
						実績	1	1	/	/	/			
99	児童相談所との連携強化	個別のケース対応の際、緊急を要すると見込まれる事例については早期に児童相談所に連絡し、早急な保護が出来るよう緊密に連携を取りました。また困難なケースについてもその都度連絡して助言を受けて対応しました。	個別のケース対応の際に早期の連絡と助言迅速な早急な保護が出来るよう緊密に連携を取ります。また困難なケースについてもその都度連絡して助言を受けて対応します。	進行管理会議開催数	回	目標	4	4	4	4	4	A	定期的に会議を開催し、相談ケースに関する情報共有を行うとともに、困難なケースについての連携についての意思統一を行うことができました。	児童家庭課
						実績	4	4	/	/	/			

(2) 相談機能・支援体制の充実

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
100	家庭相談員	相談受付件数：87件 相談種類：児童虐待50件、 養護相談20件、 性格行動相談2件、 不登校相談8件ほか 延べ相談指導回数：3,851回	子どもの問題で困ったり、悩んでいる人からの相談に電話や来所、訪問等に対応し、必要な助言や指導・支援を行います。	設定なし							—	前年度からの継続相談ケースも含め、1件当たり平均で16回の指導回数をとるなど、背景が複雑化・困難化するケースに対する指導を細やかに行いました。	児童家庭課	
101	民生委員・児童委員	民生委員相談等件数 8,626件 (646件) 主任児童委員相談等件数 582件 (517件) ※カッコ内は子どもに関するこの件数 訪問連絡活動等 62,970回 延べ活動日数 51,446日	一人暮らしの高齢者や子どもたちへの見守り活動や生活上の問題を抱えた地域の方々の相談・支援を行います。また、関係機関との連絡調整を行いながら必要な助言や支援を行います。	設定なし							—	全体的な相談件数、子どもに関する相談件数共に年々増加しています。見守りや支援を必要としている方の増加や相談内容の複雑・困難化が考えられます。	児童社会福祉課	
102	主任児童委員	○地域での子育て支援活動参加 ・子育てサロン運営 ・ブックスタート事業 ・読み聞かせボランティア参加ほか ○関係機関との連携活動 ・登下校あいさつ運動 ・学校との情報交換 ・虐待事案の情報交換 ・保健師と乳児家庭訪問ほか ※その他、学校、保育園や地域行事に参加	地域担当民生委員・児童委員と連携・協力して子育ての相談・援助にあたるほか、児童相談所や家庭相談員、小中学校など関係機関等と相談者のつなぎ役、また相談者の福祉サービス利用へのつなぎ役として活動し、地域の児童が安心して生活できるよう支援します。	設定なし							—	各地域において、民生委員児童委員等関係機関と連携・協力して相談・援助にあたったほか、地域の子育て支援事業に積極的に参加して地域子育て支援の活発化に寄与しました。	児童家庭課	

事業 番号	施 策 事 業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年 度実績 の評価	評価についての コメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
						目標設定なし								
103	子育て短期支援事業 (ショートステイ事業)	実施個所：1か所 (泗水学園内) 利用定員：2名 利用人数：1名	実施個所：1か所 (泗水学園内) 利用定員：2名 利用日数：1回につき7日以内 延べ利用日数 50日	延べ 利用 日数	日	実績	0	1	/	/	/	—	利用希望者のニーズに 沿った支援を行うこと ができました。	児童 家庭 課
104	特別支援教育巡回相談	小中学校において、特別な支援 が必要な児童生徒に対して、実 態を適切に把握し、よりよい支 援や校内体制を考える上で、学 校が専門家の助言を指導に生か していけるよう、学校を訪問 し、相談を行いました。 25校を訪問、61名の事例に ついて相談を行いました。	巡回相談員7名（医師、小中 学校教職員）と学校教育課指 導主事が、25校を訪問し、 相談を行う予定。	訪問 学校 数	校	目標	25	25	25	25	25	A	巡回相談員との連携が 図られ、学校を支援し ていく体制が整えられ ました。	学 校 教 育 課
						実績	23	25	/	/	/			

(3) 障がいのある子どもへの支援

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
105	相談支援体制の充実	相談受付実績・・・児童（全体） 実人数・・・92人（525人） 総件数・・・383件（6,217件）	足利市障がい者基幹相談支援センター 1か所 指定障害児相談支援事業所 9か所	事業相談所支援	か所	目標	8	8	8	9	9	A	事業所数の増加とともに、全体の相談に占める児童の割合が増え、相談支援の認知度は高まりつつあります。	障がい福祉課
106	療育訓練への補助	交付団体 2団体×192,000円 療育訓練参加者人数 73名	前年度と同様、2団体に交付します。	交付団体数	団体	目標	2	2	2	2	2	A	障がいを持つ子どもや、その父母に対して、社会資源の活用を学び、社会参加の一助となりました。	障がい福祉課
107	障がい児通所支援事業	・児童発達支援 実施個所・・・5ヶ所 利用人数・・・207人 ・放課後等デイサービス 実施個所・・・9ヶ所 利用人数・・・116人	・児童発達支援 実施個所・・・7ヶ所 ・放課後等デイサービス 実施個所・・・10ヶ所	実施個所	か所	目標	11	13	17 13	18 13	19 13	A	実施個所、利用人数とも増加しました。療育への社会的認知度が高まっています。	障がい福祉課
108	障がい福祉サービス	・ホームヘルパーの派遣 実施個所・・・13ヶ所 利用人数・・・2人 ・短期入所 実施個所・・・6ヶ所 利用人数・・・13人	・ホームヘルパーの派遣 実施個所・・・14ヶ所 ・短期入所 実施個所・・・7ヶ所	実施個所	か所	目標	16	18	21 18	22 18	23 18	A	障がいのある子どもがいる家庭への支援が拡充しています。	障がい福祉課
109	日常生活の支援事業	・日常生活用具給付等事業 品目・・・28品目 件数（延べ）・・・3,185件 ・補装具費給付事業 品目・・・10品目 件数（延べ）・・・257件	・日常生活用具給付等事業 品目・・・28品目 ・補装具費給付事業 品目・・・10品目	給付件数	件	目標	3,106	3,116	3,126	3,136	3,146	A	給付件数は、ストーマ装具の実利用人数増加により前年度より増加しています。今後も増加が見込まれます。	障がい福祉課
						実績	3,106	3,185						

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
110	地域生活支援事業 (日中一時支援事業)	委託事業所数・・・11事業所 利用延べ日数・・・3,901日 委託料・・・15,616,850円	委託事業所数・・・10事業所 予算額・・・18,000,000円	利用延べ日数	日	目標	2,691	2,701	2,711	2,721	2,731	S	利用延べ日数は、前年度より増加しており、日中において監護者がいないために、一時的に見守り等の支援が必要である方が増加したことが考えられます。	障がい福祉課
111	医療助成	・重度心身障害者医療費助成 助成対象人員・・・2,668人 助成件数・・・55,889件 助成金額・・・222,606,340円 ・育成医療 給付人数・・・62人 給付金額・・・4,310,578円	・重度心身障害者医療費助成 助成予算額230,000,000円 ・育成医療 給付予算額3,800,000円	助成額	千円	目標	236,299	233,655	233,655	233,665	233,655	A	重度心身障害者医療費助成は、対象人員、助成件数、金額が若干減少しています。	障がい福祉課
112	障害児福祉手当	支給人数・・・685人 支給総額・・・9,987,800円	支給人数・・・696人 支給予算額・・・10,161,600円	支給人数	人	目標	600	612	696 612	720 612	740 612	S	支給人数が見込みより上回っています。今後も増加が見込まれます。	障がい福祉課
113	指定難病患者見舞金 (小児特定疾病)	支給人員・・・1,238人(117人) 支給金額・・・20,000円 支給総額・・・24,760,000円 (2,340,000円)	前年度と同様、一人当たり20,000円を支給します。 支給人員・・・1,320人	支給人数	人	目標	1,760	1,564	1,564	1,564	1,564	B	平成27年度から対象疾病の増加により、支給人数の大幅な増加を見込んでいましたが、若干の増加にとどまりました。	障がい福祉課
114	福祉タクシー事業	交付人員・・・1,191人 交付枚数・・・66,675枚 利用枚数・・・40,839枚 助成額・・・20,419,500円	前年度と同様の助成をします。 利用枚数・・・44,000枚 予算額・・・22,000,000円	利用枚数	枚	目標	49,654	45,420	41,000 45,420	41,000 45,420	41,000 45,420	A	自動車税減免を選択した方の増加等により、利用枚数、助成額ともに減少しています。	障がい福祉課

足利市子ども・子育て支援事業計画実施状況評価表

8 ひとり親家庭等の自立支援の推進

(1) 相談機能の充実及び自立意識の高揚

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
115	自立意識の高揚	子育て・生活に関する支援や就業支援、経済的支援等様々な相談や支援を行う中で、本人の意識高揚を図りました。また、足利市母子寡婦福祉連合会が実施するひとり親家庭の交流事業に父子家庭巡回指導員が参加しました。	母子・父子自立支援員及び父子家庭巡回指導員等が行う様々な相談を通して自立意識の高揚を図ります。また、足利市母子寡婦福祉連合会と連携して地域の中でつながりを強める交流の場や機会づくりを促進します。	交流事業実施回数	人	目標	4	4	4	4	4	A	母子父子自立支援員3名、父子家庭巡回指導員1名により様々な相談や就業支援、経済的支援を行いました。また足利市母子寡婦福祉連合会の実施する交流事業に参加しました。	児童家庭課
						実績	4	4	/	/	/			
116	ひとり親家庭等の交流推進	足利市母子寡婦福祉連合会が実施するひとり親家庭及び寡婦の交流等の活動事業に対して、経費の一部を補助しました。	足利市母子寡婦福祉連合会が実施するひとり親家庭及び寡婦の交流等の活動事業に対して、経費の一部を補助します。	交流事業実施回数	回	目標	4	5	5	5	5	A	足利市母子寡婦福祉連合会主催の交流等の事業に対し、経費の一部を補助したほか、事業実施の支援を行い、計画通りに実施させることができました。	児童家庭課
						実績	4	4	/	/	/			
117	母子・父子自立支援員及び父子家庭巡回指導員による生活・就業相談等の充実	ひとり親家庭等の生活や自立に関する様々な相談に応じました。また、就業相談に対しては公共職業安定所の就職支援ナビゲーター等と密接に連携をとり、本家庭の状況に応じて求人情報の提供や職業紹介等の支援を行いました。	ひとり親家庭等の生活安定及び自立のための相談に応じます。また、必要に応じて地域の民生委員・児童委員、主任児童委員、幼稚園、保育所(園)、認定こども園、小中学校や高校、大学と連携を図り、日常生活の様々な相談にきめ細かく対応します。また、就業に関する相談や情報提供は、公共職業安定所及び商工会議所、また県ひとり親家庭福祉連合会等との連携をより強化し、条件がよい就業情報の提供に努めます。	支援員人数	人	目標	4	4	4	4	4	A	母子・父子自立支援員3名、父子家庭巡回指導員1名で生活・就業相談に応じました。	児童家庭課
						実績	4	4	/	/	/			

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
118	母子・父子福祉協力員による相談体制の充実	母子・父子福祉協力員6名設置(任期2年)。母子・父子自立支援員と協力して相談業務に対応しました。	地域の身近な相談相手として、母子・父子自立支援員及び父子家庭巡回指導員と協力して相談に応じます。	協力員数	人	目標	11	6	9	9	9	B	母子・父子協力員の高齢化に伴い、委嘱できるような適任者が探しづらくなっている現状がありましたが、6名委嘱することができました。	児童家庭課
119	ひとり親家庭等の福祉施策・制度の情報提供の充実	ひとり親家庭の親からの相談対応の際、また児童扶養手当現況届受付時等の機会に、ひとり親家庭等の福祉施策や制度について情報提供を行いました。	ひとり親家庭の親からの相談対応の際、また児童扶養手当現況届受付時等の機会に、ひとり親家庭等の福祉施策や制度について情報提供を行います。	相談件数(延べ件数)	件	目標	1,800	2,000	2,000	2,000	2,000	S	相談対応や児童扶養手当現況届受付時、父子家庭の巡回相談等の機会をとらえて、ひとり親家庭の福祉施策の情報提供を行いました。	児童家庭課
120	母子・父子自立支援員及び父子家庭巡回指導員の資質向上	県ひとり親福祉連合会が開催する研修会に母子・父子自立支援員を受講させ、専門的知識やカウンセリング能力の向上を図りました。	県ひとり親福祉連合会が開催する研修会のほか、様々な研修会に母子・父子自立支援員や父子家庭巡回指導員を受講させ、専門的知識やカウンセリング能力の向上を図ります。	研修会参加回数	回	目標	8	8	8	8	8	A	様々な研修会に母子・父子自立支援員を受講させて能力向上を図りました。	児童家庭課

(2) 子育て・生活支援策の充実

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
121	保育所(園)、認定こども園等の優先入所の推進	優先入所児童数 44人	引き続きひとり親家庭の児童の保育所(園)、認定こども園等への優先入所を実施します。	児童数	人	目標設定なし						—	ひとり親家庭の保護者が働きながら、安心して子どもを育てることのできる環境を整えています。	こども課

事業 番号	施 策 事 業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		年度					28年 度実績 の評価	評価についての コメント	担当課	
				指標	単位	項目								
						27年度	28年度	29年度	30年度	31年度				
122	放課後児童クラブの 優先的利用の推進	ひとり親家庭の優先的利用について 各放課後児童クラブに説明し、促進 しました。	安心して働いたり求職活動等を十分 に行うことができるよう、引き続き ひとり親家庭の優先的利用促進しま す。	設定なし		/					一	全ての放課後児童ク ラブにひとり親家庭 の優先的利用につい て説明し、配慮をし てもらっています。	児童家 庭課	
123	母子生活支援施設への 入所	新規入所者：3世帯（DV被害者につ いては、本人の意向を丁寧に確認し たうえで、市外施設への入所措置を とりました。 入所者に対しては、施設職員が 個々の生活及び稼働状況を把握して 本人の自立を促すような支援を行 いました。	経済的な理由等で住宅に困窮する配 偶者のない女子と児童に対し、本人 の希望に応じ入所させて自立を支援 します。DV被害者に対しては、追跡 等が無いなど、安全面について慎重 に確認したうえで、本人の希望に応 じて入所させます。	実施 施設 数	箇所	目標	1	1	1	1	1	A	施設職員が入所者 個々の生活及び稼働 状況に応じて、自立 に向けた支援を行 いました。	児童家 庭課
124	日常生活支援施策の周 知及び利用促進	母子・父子自立支援員や父子家庭巡 回指導員の行う相談や訪問指導の中 で、家事・育児援助が必要と思われ る家庭に対して、本事業のPRを行 いました。	様々な機会を利用して、本事業につ いて積極的にPRを行い、事業の周知 を図ります。また、足利市母子寡婦 福祉連合会に入会しているひとり親 の親や寡婦が必要な資格を有してい る者を本事業の家庭生活支援員とし て栃木県ひとり親家庭福祉連合会に 登録させ、活用を積極的に図りま す。	利用 登録 人数	人	目標	10	10	10	10	10	B	利用希望者と生活支援員の 対応できる条件が合わない ことが多く、本事業を利用 する頻度が減り、利用登録 件数が減少したものと認め られます。	児童家 庭課
						実績	1	6	/	/	/			

(3) 就業支援策の充実

事業 番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績 の評価	評価についての コメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
125	公共職業安定所等との連携による就業支援	公共職業安定所と生活保護受給者等就労自立促進事業に関する協定書を結び、児童扶養手当受給者の就労相談に際し、両者で対象となる家庭に関する情報を共有し、その者に最適な求人情報の提供や就業情報の紹介を行いました。またそれ以外の者に対しても、就労相談の際に公共職業安定所の就職支援ナビゲーターと連携をとって公共職業安定所への誘導や求人情報の提供等を行いました。	公共職業安定所と生活保護受給者等就労自立促進事業に関する協定書を結び、児童扶養手当受給者の就労相談に際し、両者で対象者の家庭に関する情報を共有し、その者に最適な求人情報の提供や就業情報の紹介を行います。またそれ以外の者に対しても、就労相談の際に公共職業安定所の就職支援ナビゲーターと連携をとって公共職業安定所への誘導や求人情報の提供等を行います。	就職に関する相談件数(実人数)	人	目標	40	50	50	50	50	C	公共職業安定所の就職支援ナビゲーターと連携をとって求人情報の提供等の対応を行いました。	児童家庭課
						実績	23	21						
126	母子・父子福祉団体との連携	足利市母子寡婦福祉連合会の運営について助言を行うほか、同会が実施する事業に対し事業費の一部を補助しました。また、ひとり親家庭の親の相談に応じる中で、同会に入会することで得られる支援について情報を提供しました。	足利市母子寡婦福祉連合会の運営について助言を行うほか、同会が実施する事業に対し事業費の一部を補助します。また、ひとり親家庭の親の相談に応じる中で、同会に入会することで得られる支援について情報を提供します。	交流事業実施回数	回	目標	4	5	5	5	5	A	足利市母子寡婦福祉連合会の交流事業の費用の一部に補助金を交付したほか、運営に関して助言を行いました。母子・父子自立支援員が相談に応じる中で、同会への入会を勧めました。	児童家庭課
						実績	4	4						
127	高等職業訓練促進給付金等の給付	○高等職業訓練促進給付金受給者15名(支給額15,902,000円) ○修了一時金受給者7名(支給額350,000円) ○自立教育訓練給付金受給者なし	○高等職業訓練促進給付金受給者12名(支給額13,846,000円) ○修了一時金受給者3名(支給額150,000円) ○自立教育訓練給付金1名(支給額71,000円見込)	支給人数	自立教育訓練人 高等職業人	目標	教育訓練5 高等職業訓練17	教育訓練2 高等職業訓練15	教育訓練2 高等職業訓練15	教育訓練2 高等職業訓練15	教育訓練2 高等職業訓練15	B	教育訓練については、公共職業訓練所に同様の制度があり、同所の受給要件に該当しない者がいなかったため受給者がなかったものと思われる。	児童家庭課
						実績	教育訓練0 高等職業訓練15	教育訓練0 高等職業訓練15						

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
128	技能習得支援及び起業支援の推進	母子父子寡婦福祉資金貸付制度のうち、事業開始資金、技能修得資金、生活資金の利用はありませんでした。ひとり親家庭の親や寡婦の相談に応じる中で、起業や職業能力開発に意欲がある者に対しては、研修会や講習会等がある場合に情報提供を行いました。	ひとり親家庭の親や寡婦の相談に応じる中で、起業や技能修得に意欲のある者に対して研修会や講習会等の情報提供を行い、事業開始資金や技能修得資金、また生活資金の制度の周知を行います。	就(延相)相(延)談(延)件(延)数(延)	件	目標	280	300	300	300	300	A	相談者の状況から技能修得により就労の機会が増えると見込まれる者に対して研修会等の情報提供を行いました。	児童家庭課
						実績	235	273						

(4) 養育費の確保に向けた支援

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
129	養育費の確保に向けた支援	児童扶養手当の申請時、現況届提出時などのほか、母子・父子自立支援員や父子家庭巡回指導員による相談事業の中で養育費に関する相談に応じ、助言を行いました。また離婚前相談の中で養育費に関する相談に応じました。	児童扶養手当の申請時、現況届提出時などのほか、母子・父子自立支援員や父子家庭巡回指導員による相談事業の中で養育費に関する相談に応じ、助言を行います。離婚前の養育費に関する相談にも応じます。また、養育費の支払い義務について市のホームページなどで啓発します。	相談件数(実人数)	人	目標	1,000	1,100	1,100	1,100	1,100	S	児童扶養手当申請時等の機会に養育に関する相談に応じました。	児童家庭課
						実績	1,059	1,127						

(5) 経済的支援の充実

事業番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		項目	年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課
				指標	単位		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
130	児童扶養手当の給付	児童扶養手当支給状況 受給資格者数:1,656人 1人目最高支給月額:42,330円 支給金額:627,615,010円	親の離婚や死亡などにより、母子家庭又は父子家庭となった家庭や親に代って子どもを養育している方に対し、児童の健全な成長のために児童扶養手当を支給します。	支給人数	人	目標	1,650	1,650	1,650	1,650	1,650		計画通り支給できた。	児童家庭課
						実績	1,657	1,656						

事業 番号	施策事業	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		年度					28年度実績 の評価	評価についての コメント	担当課	
				指標	単位	項目	27年度	28年度	29年度	30年度				31年度
131	母子父子寡婦福祉資金 の貸付	○貸付利用者 ・就学支度資金：2件（380千円） ・修学資金：3件（6,024千円） ・生活資金：1件（1,920千円） なお、貸付金の申請時に個々の事情 に応じて就労や自立に向けた相談に も対応し、資金の貸付が借受者の自 立に結びつくよう配慮しました。	希望者の相談に対応し、個々の事情 に応じて就労や自立に結びつくよう 配慮しながら、必要な資金貸付の受 付を行います。	設定なし							—	相談者の個々の事情 を詳細に把握し、貸 付制度の利用が申請 者の就労や自立に資 すると認められるも のに対して貸付の受 付をしました。	児童家庭課	
132	ひとり親家庭医療費 助成	医療費を助成しました。 申請件数:26,687件	医療費を助成します。 申請見込:26,600件	助成件数	件	目標	28,200	26,000	26,600	27,000	27,000	S	平成28年度は計画 どおりの件数の医療 費助成を行いました。	児童家庭課
133	遺児手当	遺児手当支給状況 受給者数:50人 支給対象児童数:72人 延支給児童数:830人 支給月額:3,000円 支給金額:2,490,000円	病気や不慮の事故、災害など で両親又はいずれかの親を亡 くした子どもの養育者に、義 務教育が終了するまでの間、 遺児手当を支給します。	支給人数	件 人	目標	47件 75人	47件 75人	47件 75人	47件 75人	47件 75人		計画通り支給でき た。	児童家庭課

足利市子ども・子育て支援事業計画実施状況評価表

【平成28年度以降追加事業】

事業番号	施策事業	具体的内容	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課	
					指標	単位	項目								
							27	28	29	30	31				
134	子育て世代包括支援センター事業 【2 母性及び乳幼児等の健康の保持増進】	保健センターに「母子保健コーディネーター」として保健師を配置し、妊娠届出時のアンケートから把握したハイリスク妊婦への早期支援を行います。また、さいこう子育て支援センターに、「子育て支援コーディネーター」として新たに保健師を配置し、「母子保健コーディネーター」との連携を図りながら、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援の強化を図ります。	<p>【保健センターでの支援】</p> <p>○産科医療機関との連携や妊娠届出時のアンケートから妊婦台帳を作成管理 1,058件</p> <p>○地区担当保健師と連携したハイリスク妊婦への支援数 395人</p> <p>○乳児家庭全戸訪問対象児の台帳作成管理 1,014件</p> <p>○乳児家庭全戸訪問実施後の要支援家庭のケース対応会議 104件</p> <p>【さいこう子育て支援センターでの支援】</p> <p>○さいこう子育て支援センターにおける子育て相談件数 1,340件</p>	保健センターとさいこう子育て支援センター、この2か所の子育て世代包括支援センターが連携を図り、様々な悩みや心配を抱える子育て世代の総合相談窓口となり、妊娠・出産・子育て期を切れ目なく支援します。	設置数	か所	目標	/	2	2	2	2	/	子育て世代包括支援センターの設置により、妊娠期から出産期、子育て期に至るまで、様々な相談に対応する体制を構築することができました。	健康増進課 子ども課
							実績	/	2	/	/	/			
135	花育教室 【3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備】	市内の花き生産団体が実施主体となり、生産者が自ら栽培した花を使用し、小学生を対象として、フラワーアレンジメント教室及び寄せ植え教室を行って、花育活動を実施しています。あわせて、地元の花き生産者についての理解を深めます。	<p>・フラワーアレンジメント教室 1日1回 参加者31名</p> <p>・寄せ植え教室 2日5回 参加者156名</p>	市内の小学生を対象に実施予定です。	参加者数	人	目標	180	180	180	180	180	A	足利市の花き生産者が講師となり、花を教材として実施することで生命について考える場の提供ができました。	農政課
							実績	186	187	/	/	/			

事業番号	施策事業	具体的内容	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課	
					指標	単位	項目								
							27	28	29	30	31				
136	親子木工教室 【3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備】	市内の幼稚園・保育所（園）において、親子を対象に、県産材のPRや、木工教材を用いた森林環境学習会を実施。	市内の幼稚園・保育所（園）を対象に実施しました。 実施期間：H28.4～H29.3 実施箇所：24か所	市内の幼稚園・保育所（園）を対象に実施予定です。 実施期間：H29.4～H30.3 実施箇所：23か所	実施施設数	箇所	目標	23	24	23	未定	未定	A	計画通り実施し、木工教室で間伐材を利用したイスを作成することで、県産材のPRや森林資源の理解が深められ好評を得ています。	農林整備課
137	夏休み親子工作教室 【3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備】	夏休みを活用し、親子で工作を楽しみ触れ合いを深めるとともに、図書館の利用促進を図ります。		身近な材料を使って作ることで、親しみを感じ手作りの作品で遊ぶ楽しさを体験します。今年度は、牛乳パックを使って飛行機を作り、実際に飛ばして遊びます。	参加者数	人	目標			30	30	30			市立図書館
138	子ども司書体験講座 【3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備】	図書館司書の仕事を体験することで、図書館を身近に感じて読書や調べものに関心を持たせ、読書活動への意欲を高める機会とします。		普段は入れない書庫等の見学、本の登録・整理の仕方やカウンター業務をとおして利用者と触れ合う体験も行います。	参加者数	人	目標			6	6	6			市立図書館
139	おはなしの会 【3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備】	絵本の読み聞かせや昔話の語りをおして、興味を持つ本と出合う機会を増やすとともに、親子の触れ合いを深めます。	絵本の時間（毎週水曜日）・赤ちゃんの時間（毎月第2木曜日）・おはなし会（毎月第1土曜日）・たのしいおはなし会（毎月第2土曜日）・小学生のための読み聞かせ（毎月第3土曜日）・本を楽しむ会（毎月第4土曜日）	お話の会は引き続き開催して行きます。変更点は、赤ちゃんの時間は、月2回（第2・3木曜日）に増やしました。また、小学生を対象としていた読み聞かせの対象者を小学生以上と幅を広げます。	参加者数	人	目標			1500	1500	1500			市立図書館
140	伝統文化親子教室事業 【3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備】	親子で、民俗芸能、邦楽、華道などの伝統文化・生活文化に関する活動を計画的・継続的に体験・習得できる機会を提供します（文化庁事業）。	事業数：14事業 対象、定員、日程等は、各事業によって異なります。	事業数：15事業 対象、定員、日程等は、各事業によって異なります。	事業数	教室	目標		14	15	15	15	A	計画通り実施し、伝統文化・生活文化の継承・発展と、子供たちの豊かな心を育成する場の提供ができました。	文化課
141	考古学教室 【3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備】	夏休み期間を利用して、市内小中学生を対象に3日間考古学の体験教室（土器観察、まが玉作り、埴輪作り、史跡見学等）を開催します。	実施期間：7月27日から29日まで 対象：小学校4年生から中学校3年生まで 参加者数：30名	実施期間：7月25日から27日まで 対象：小学校4年生から6年生まで 定員：30名	参加者数	人	目標		30	30	30	30	A	小学4年生から中学1年生までの申し込みがあり、子供たちに郷土の歴史や文化財への関心を高める場を提供できました。	文化課

事業番号	施策事業	具体的内容	平成28年度実施状況	平成29年度事業計画	目標設定		年度					28年度実績の評価	評価についてのコメント	担当課	
					指標	単位	項目	27	28	29	30				31
142	足利学校サマースクール 【3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備】	夏休み期間中に小学生を対象に日本最古の学校「足利学校」で「学ぶ」ことを体験する講座を開催します。	①開催日：7月23日(土) 内容：足利学校で絵画に挑戦 参加者：30人 ②開催日：7月24日(日) 内容：足利学校の植物のひみつ 参加者12人 ③開催日：7月31日(日) 内容：足利学校のひみつ 参加者：13人	①足利学校で絵画に挑戦 ②足利学校の植物のひみつ ③足利学校などの文化財めぐり ④足利学校のまなび	講座数	人	目標	/	3	4	3	3	A	「学びの原点」である足利学校で小学生を対象に親子や参加者相互の交流を図りながら知識を深めます。	史跡足利学校事務所
143	足利学校絵画大会 【3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備】	小中学生を対象に、夏休み期間に「足利学校」を題材として写生する絵画大会を開催します。優秀作は、足利学校に展示し、「釋奠」講演会で表彰します。	応募者：301人 内訳： 小学校全22校中22校参加 274人が応募 中学校全11校中3校参加 27人が応募	小学校全22校に応募依頼 中学校全11校に応募依頼	参加者数	人	目標	/	250	250	250	250	S	「足利学校」で写生することで、足利学校を身近に感じ、本市の歴史や文化に対する関心を高めます。	史跡足利学校事務所
144	こども釋奠 【3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備】	足利学校の伝統行事「釋奠」を継承していくために、小中学生による「こども釋奠」を実施します。儀式を執行する「祭官」を市内小中学生から公募します。	9月22日(木・秋分の日) 「こども釋奠」実施 小・中学生12人が祭官として参加	9月23日(土・秋分の日) 「こども釋奠」を実施する。 市内小・中学生から「祭官」を公募	祭官数	人	目標	/	12	12	12	12	A	伝統行事に関わることにより郷土愛を育み伝統文化を継承していくことの大切さを学びます。	史跡足利学校事務所